

<第1回下土棚遊水地上部利用計画地域懇談会での主な意見（平成26年3月23日開催）>

・：委員からご意見 ⇒：事務局の回答

#### 下土棚遊水地事業の整備状況について

- ・ 工事の遅れは予算が原因なのか。  
⇒ 予算不足が要因でもあるが、未買収地の影響もあって遅れている。また、予算要求はしているが、国は震災等被災地の復興に対して予算を重点的に配分しているため、厳しい状況。国からの交付金が増えれば進捗率も伸びると考えている。

#### 下土棚遊水地上部利用計画（案）について

- ・ ビオトープ・グラウンド各々の管理に統一性がないと、洪水の場合に心配である。  
⇒ 管理主体は調整中であるが、主体の傘下で各々管理する考えである。

#### 今後の進め方について

- ・ 下土棚遊水地の完成後、交通量が増加すると思われるが、付近道路の計画はどうするのか。  
⇒ 県として交通計画等の広範囲での検討には至っていない。市道については藤沢市となるので地元の意向を伝えていきたい。
- ・ 1年に2回、情報提供として懇談会を開催してほしい。  
⇒ 整備事業の進捗を踏まえ、改めて地域懇談会等を開催する。

以上